

2018年度（2019年3月期） 第2四半期決算説明会

－ 2018年11月6日 －
代表取締役社長 伊部 充弘

I. 2018年度上期連結業績

I-1 概要

I-2 事業セグメント別売上高

I-3 主要製品売上高（医療用医薬品事業）

I-4 主要製品売上高（コンシューマーヘルスケア事業）

I-5 海外売上高

II. 2018年度下期の取り組み

II-1 医療用医薬品事業

II-2 コンシューマーヘルスケア事業

II-3 海外事業

II-4 研究開発

III. 2018年度通期連結業績予想

III-1 概要

I. 2018年度上期連結業績

I -1 概要

I -2 事業セグメント別売上高

I -3 主要製品売上高（医療用医薬品事業）

I -4 主要製品売上高（コンシューマーヘルスケア事業）

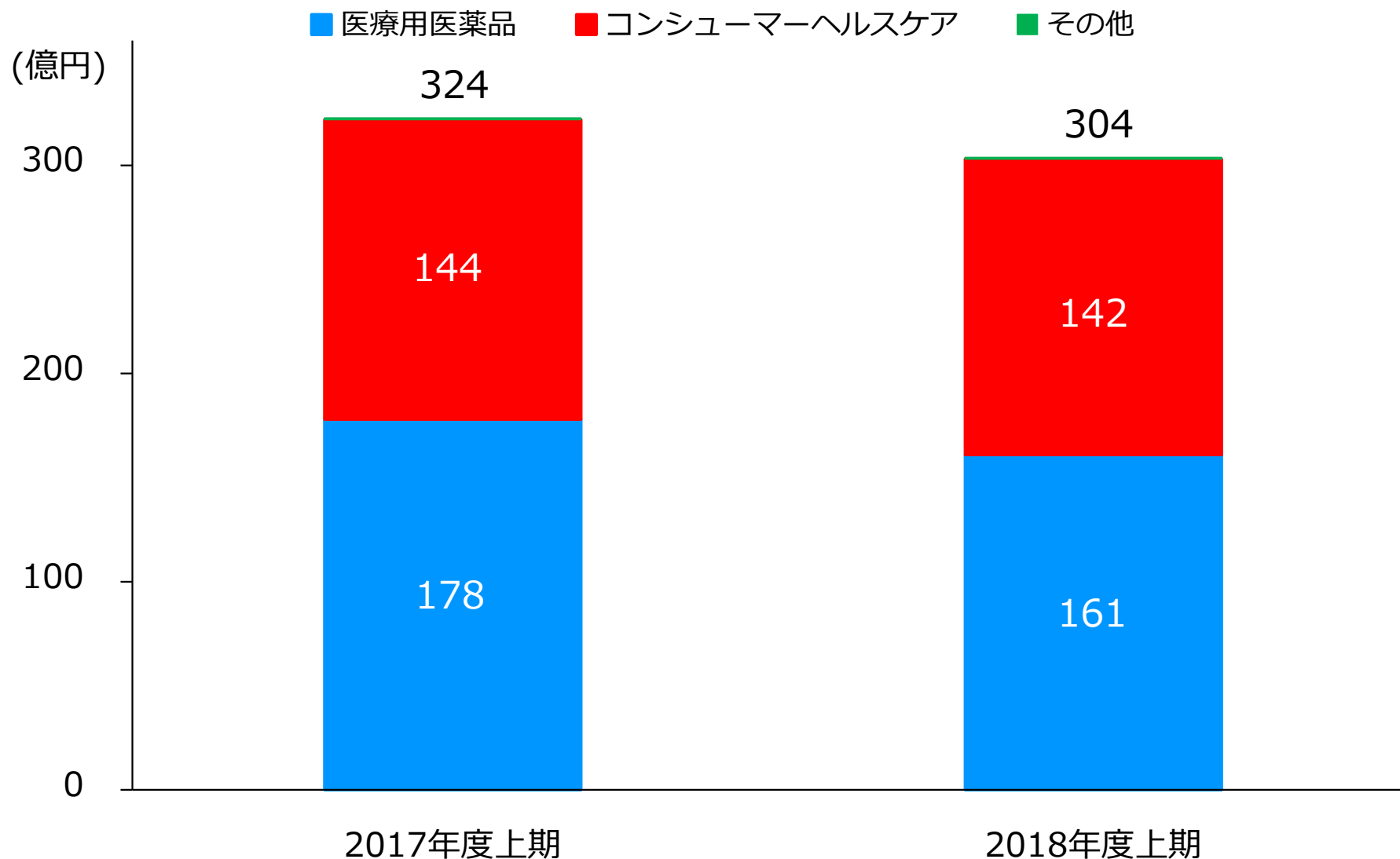
I -5 海外売上高

I-1. 概要

(単位：百万円)		2017年度 上期実績	2018年度 上期実績	前同 差異率	5/11公表 予想値	対公表予想値 差異率
売 上 高		32,412	30,483	-6.0%	33,000	-7.6%
売 上 総 利 益		22,940	21,650	-5.6%	—	
販 売 管 理 費		20,546	19,581	-4.7%	—	
	研 究 開 発 費	3,908	2,883	-26.2%	—	
	広 告 宣 伝 費	1,585	1,845	16.4%	—	
営 業 利 益		2,393	2,069	-13.5%	2,500	-17.2%
経 常 利 益		2,534	1,914	-24.5%	2,500	-23.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益		2,128	2,280	7.2%	2,200	3.7%

I-2. 事業セグメント別売上高

◆ 医療用医薬品事業は前年対比減収、コンシューマーヘルスケア事業は前年並み



I-3. 主要製品売上高：医療用医薬品事業

◆ エントコートは増加

◆ アサコール、プロマック、アシノンは減少

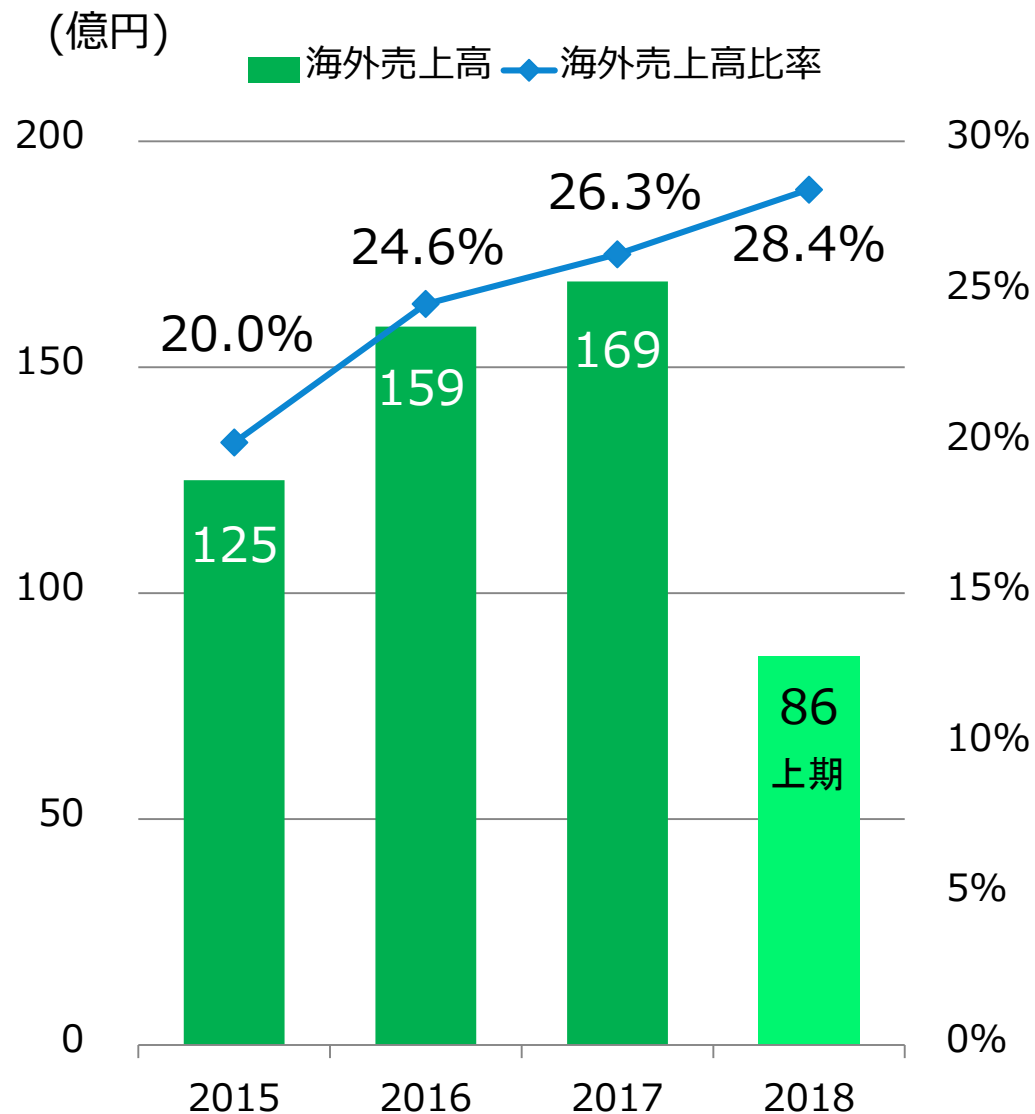
		2017年度 上期	2018年度 上期	
(単位：百万円)		実績	実績	前同伸率
医療用医薬品事業	アサコール	17,896	16,196	-9.5%
	エントコート	8,965	7,534	-16.0%
	エントコート	2,331	2,786	19.5%
	アコファイド	1,661	1,556	-6.3%
	プロマック	1,103	859	-22.1%
	アシノン	977	723	-25.9%
	その他	2,857	2,737	-4.2%

I-4. 主要製品売上高：コンシューマーヘルスケア事業

- ◆ ヘパリーゼW群が伸長し、ヘパリーゼ群全体では微増
- ◆ コンドロイチン群は減少

		2017年度 上期	2018年度 上期	
(単位：百万円)		実績	実績	前同伸率
コンシューマーヘルスケア事業	ヘパリーゼ群	14,439	14,209	-1.6%
	ヘパリーゼW群	6,017	6,096	1.3%
	ヘパリーゼW群	3,217	3,309	2.9%
	医薬品	2,799	2,786	-0.5%
	コンドロイチン群	3,298	3,063	-7.1%
	ウィズワン群	801	804	0.4%
	その他	4,321	4,244	-1.8%

◆ 第2四半期終了時点において、海外売上高86億円、海外売上高比率は28.4%



II. 2018年度下期の取り組み

II-1 医療用医薬品事業

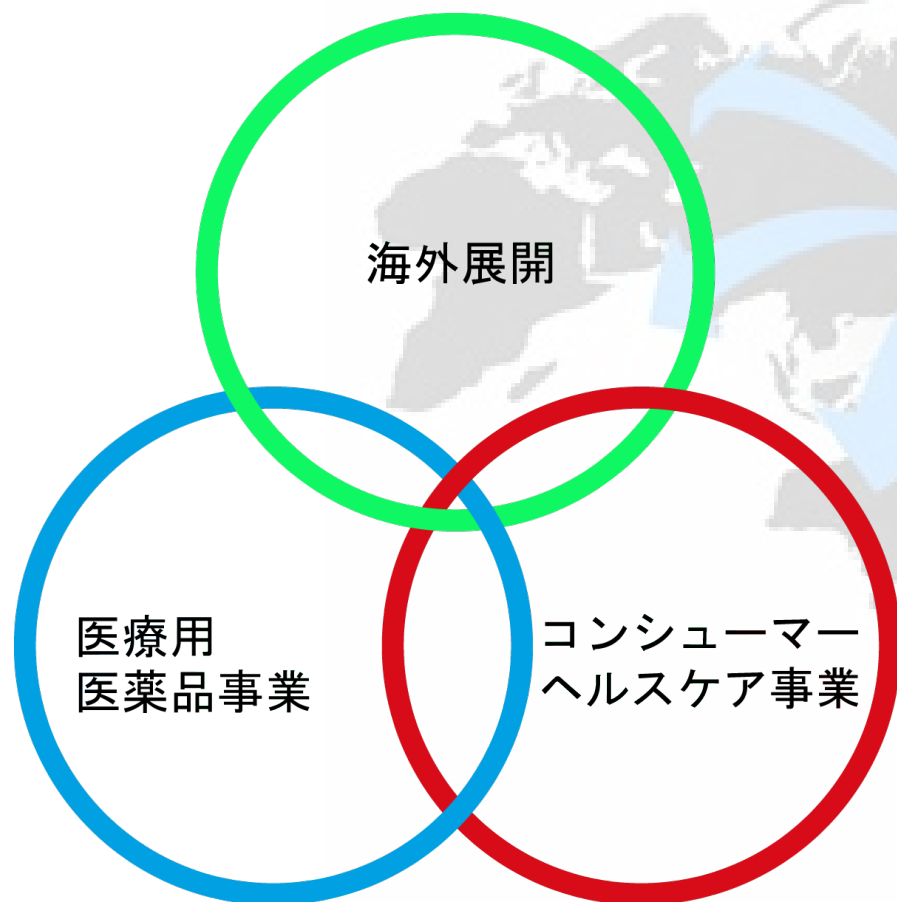
II-2 コンシューマーヘルスケア事業

II-3 海外事業

II-4 研究開発

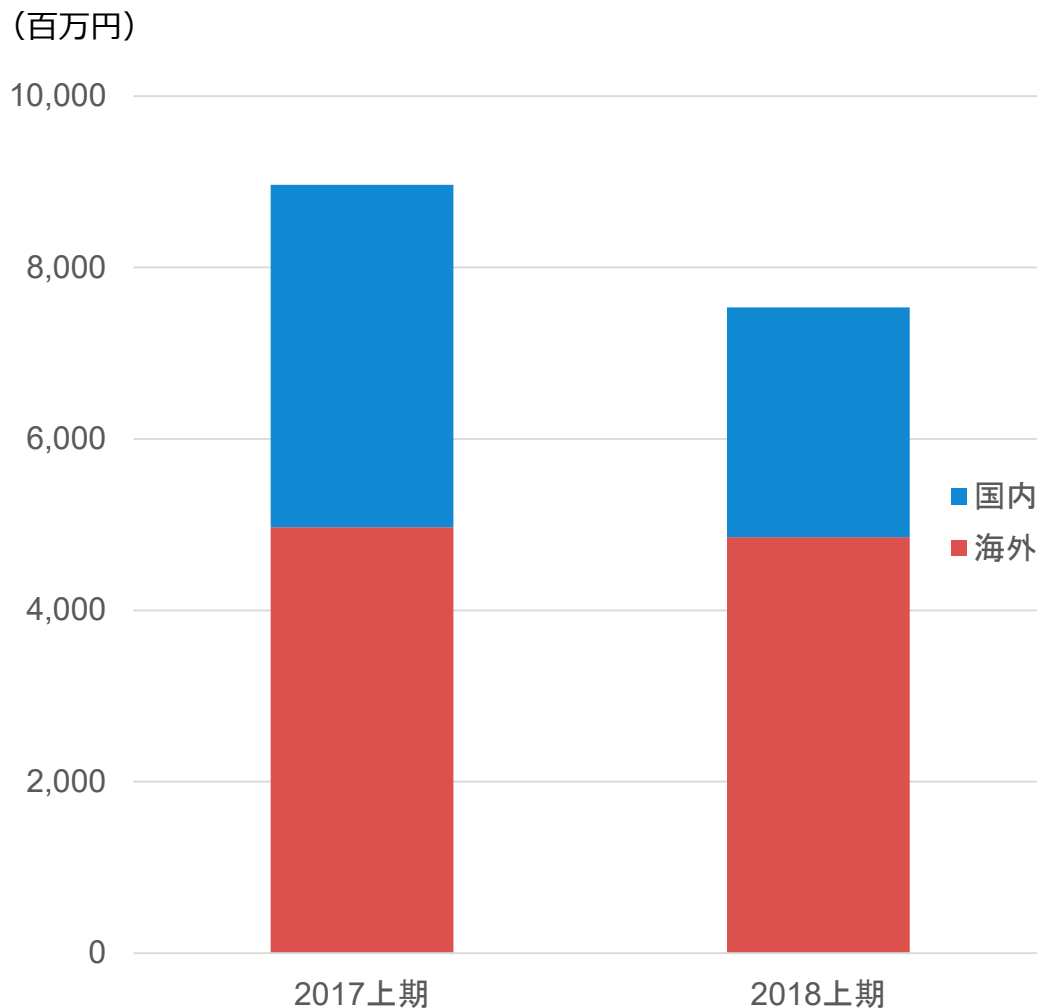
Ⅱ 2018年度下期の取り組み

◆ 「車の両輪」と「海外事業」



- バランス良い医療用医薬品事業と
コンシューマーヘルスケア事業
- M&A、アライアンスを基軸とした
海外事業展開

◆アサコール 連結売上高 対前年比較



2018年上期

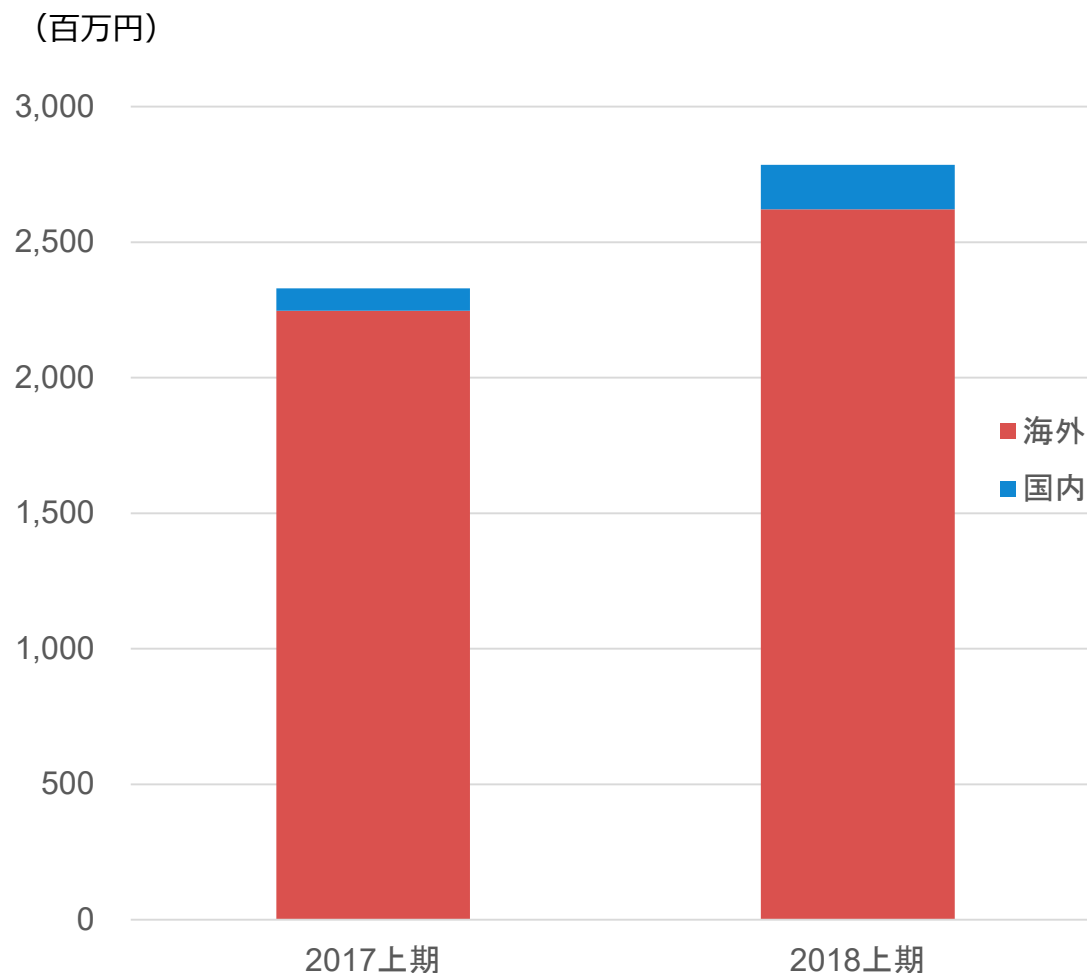
- 国内市場 減収
 - － 競合品の市場浸透
 - － 後発品置き換え
- 海外市場 前年並み
 - － イギリス 売上増
 - － 一部の国 売上減少

2018年下期の取り組み

TP-05の欧州発売を見据え、準備を進める

Ⅱ-1. 医療用医薬品事業：エントコート

◆エントコート 連結売上高 対前年比較



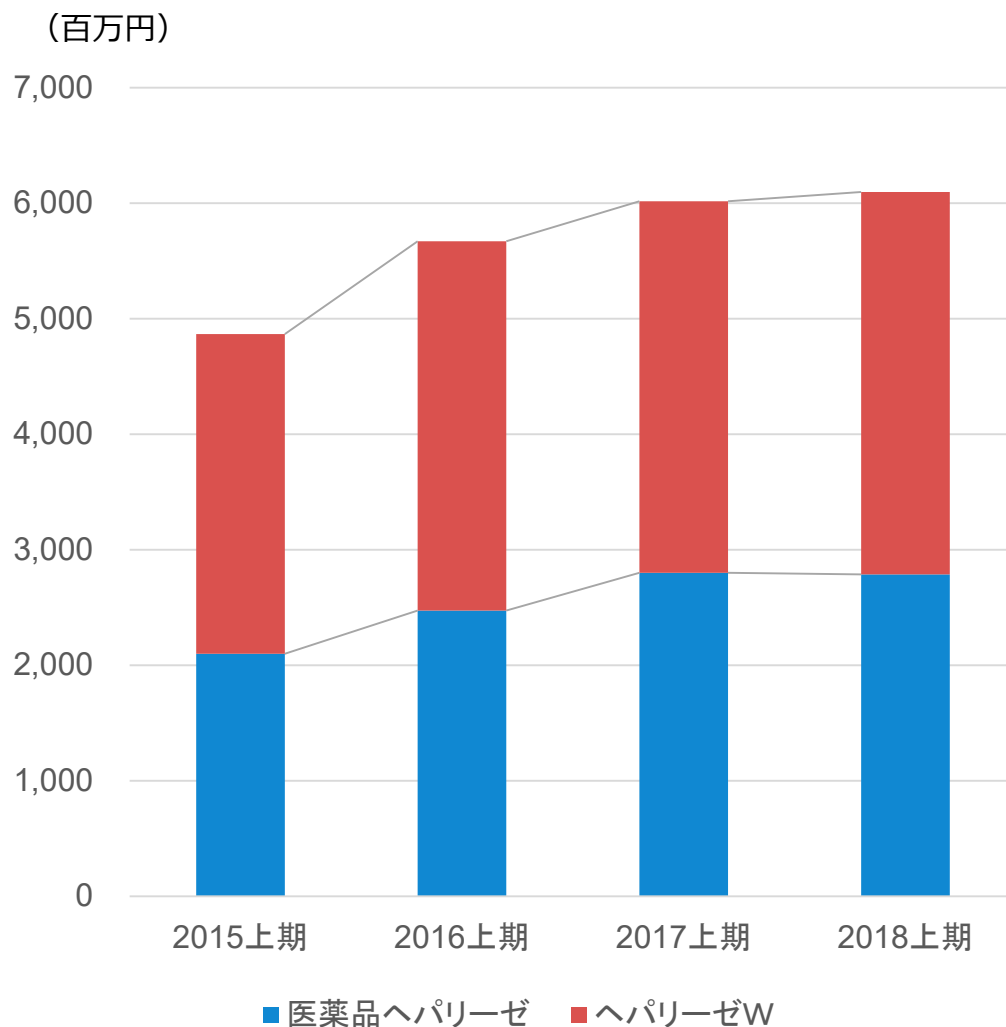
2018年上期

- 国内市場
 - － 前年対比大幅増
- 海外市場
 - － 北欧が好調に推移

2018年下期の取り組み

IBD治療における第一選択薬であることの意識付けをさらに浸透させる

Ⅱ-2. コンシューマーヘルスケア事業：ヘパリーゼ群



2018年上期

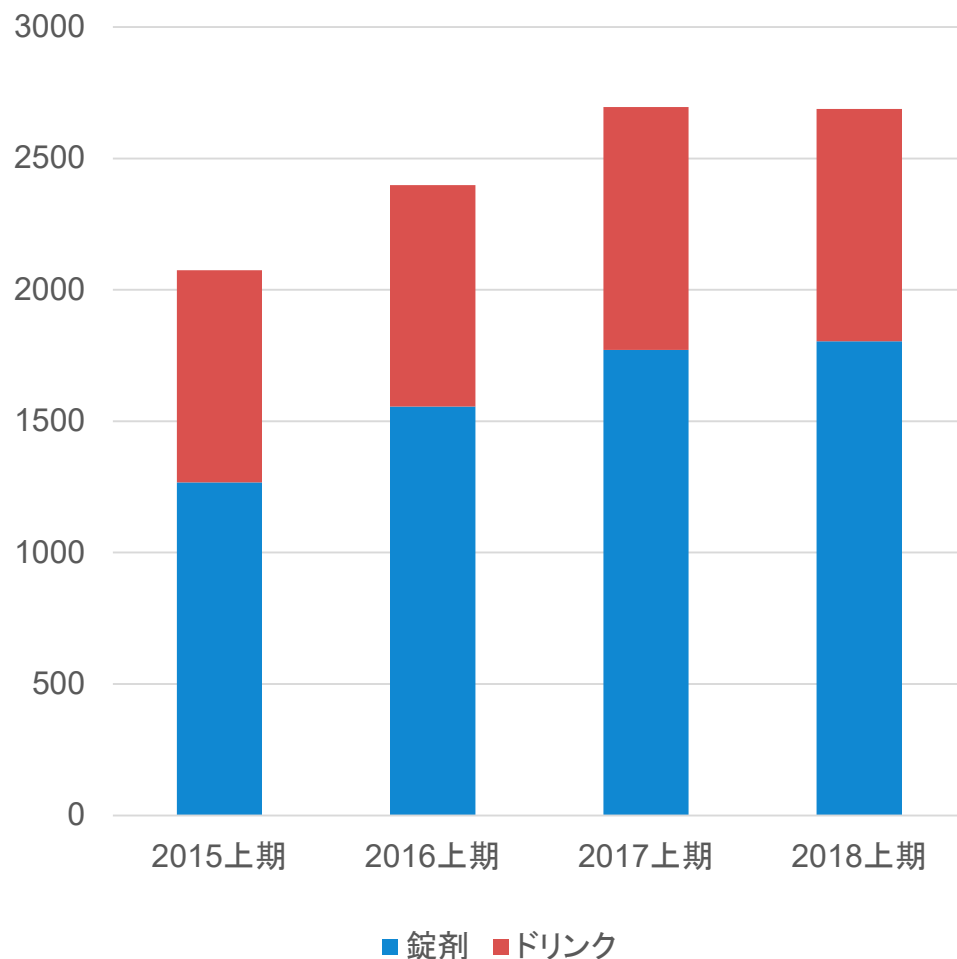
- ヘパリーゼWシリーズ
 - トップシェアを堅持。
 - 高価格帯製品の寄与により微増
- 医薬品ヘパリーゼ
 - 2018年上期の売上は前年並み

2018年下期の取り組み

年末年始の最需要期に向けて、
ヘパリーゼW群、医薬品ヘパリーゼ
共に売上拡大を図る

◆ 錠剤が堅調に推移する一方で、ドリンク剤が伸び悩み

(百万円)



2018年上期

- ヘパリーゼ錠剤
「疲れ」に対する効果を訴求し、堅調に推移
- ドリンク剤
「ヘパリーゼキング」シリーズ発売が寄与し、2017年はドリンク剤が伸長したが、2018年度は伸び悩み

2018年下期の取り組み

- ・ 「疲れ」に対する効果訴求を継続
- ・ 年末に向けた売り場の拡大、プロモーション強化、販売コンクール実施などの施策により店頭消化を図る



◆ 引き続きヘパリーゼWシリーズは売上、市場シェアともに伸長

2018年上期

- 売上は前年対比増加

2018年下期の取り組み

- ・ 広告宣伝、その他店頭拡販策により年末年始の最需要期の売上増を図る



238円

333円

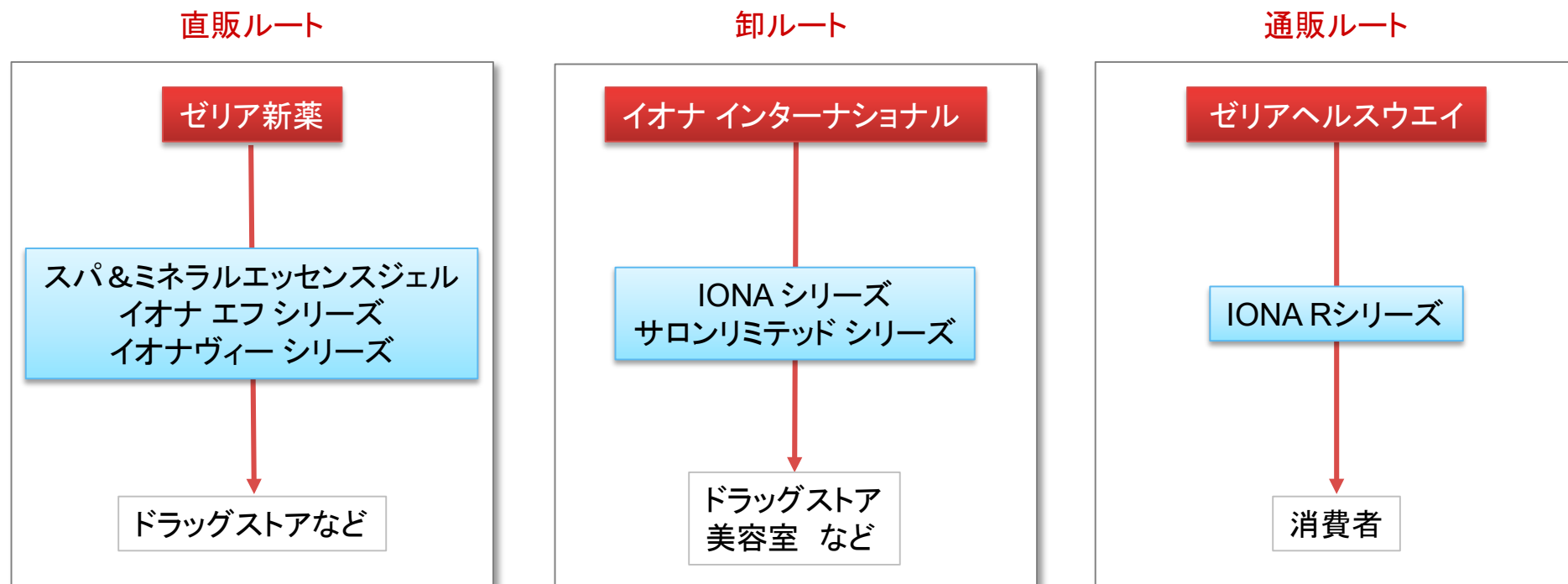
500円

800円

(税抜き価格)

Ⅱ-2. コンシューマーヘルスケア事業：ビューティーケア

◆ 多彩な流通チャネルで製品展開



スパ&ミネラル
エッセンスジェル



イオナエフ



イオナヴィー



IONA



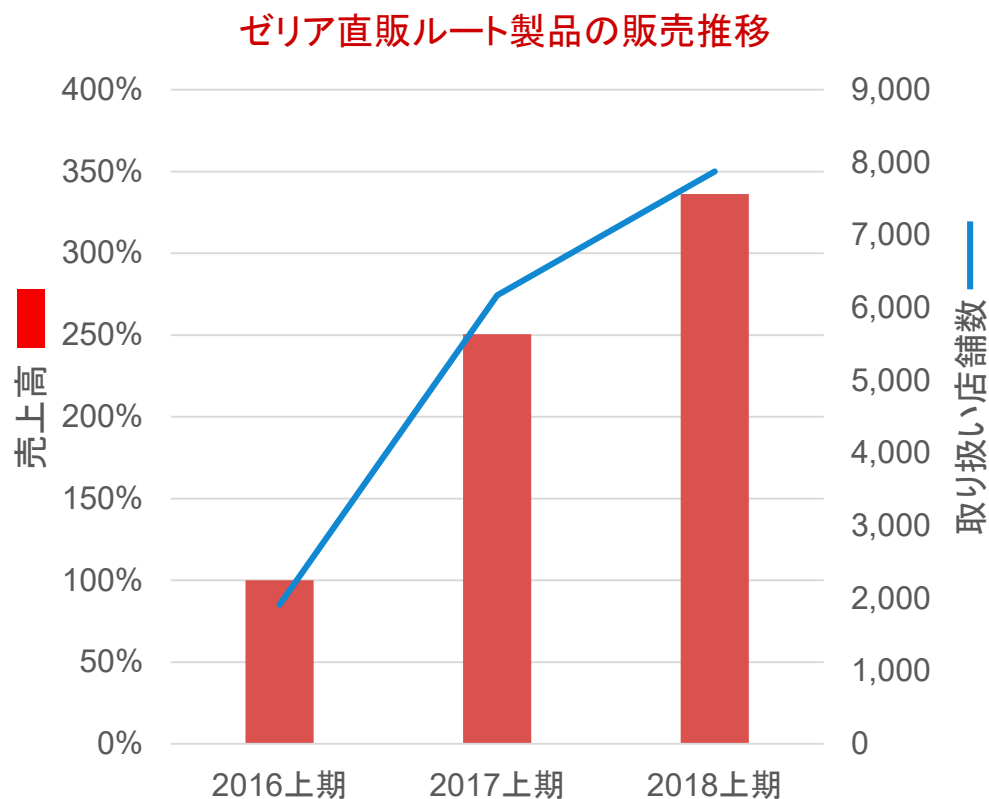
サロンリミテッド



IONA R

Ⅱ-2. コンシューマーヘルスケア事業：ビューティーケア

◆ 取り扱い店舗数、売上共に順調に伸長



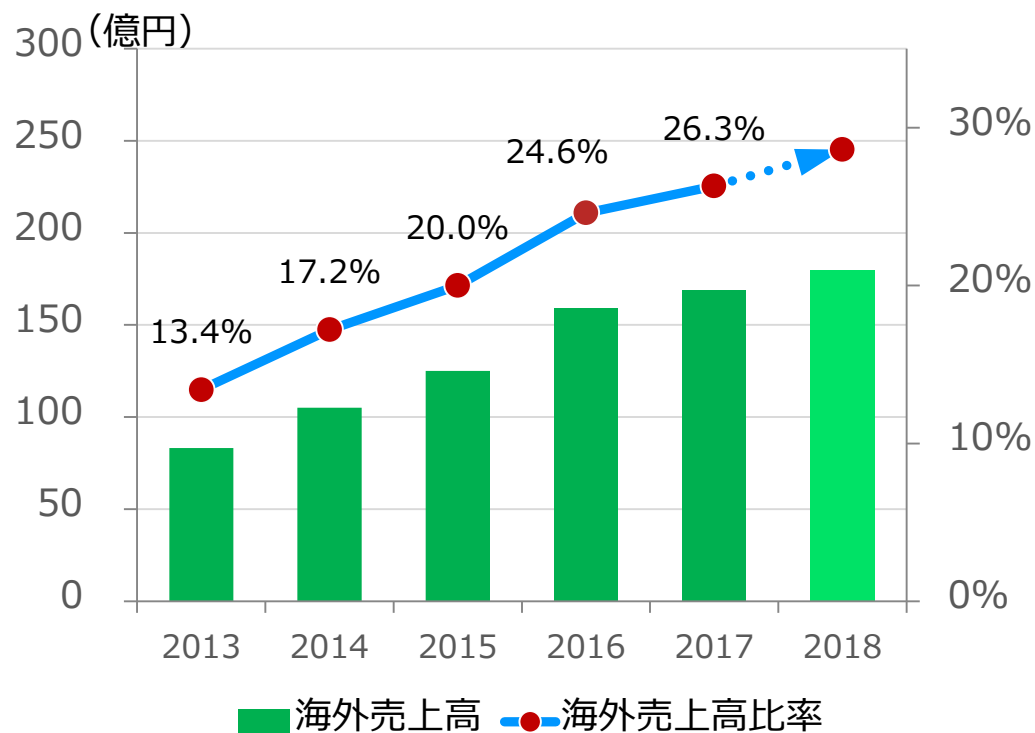
ゼリア直販ルート
イオナ製品群

Ⅱ-3. 海外事業

- 2017年度の海外売上高比率は26.3% 2018年度上期の海外売上高比率は28.4%
- 早期に海外売上高比率30%達成を目指す

✓ ティロツツ	「Asacol」と「Entocort」を軸として展開
✓ ZPD	ゼリア以外へのコンドロイチンバルクビジネスを推進
✓ F.T.ファーマ	既存事業の強化、ベトナム市場へ投入したグループ製品の市場浸透

海外売上高推移



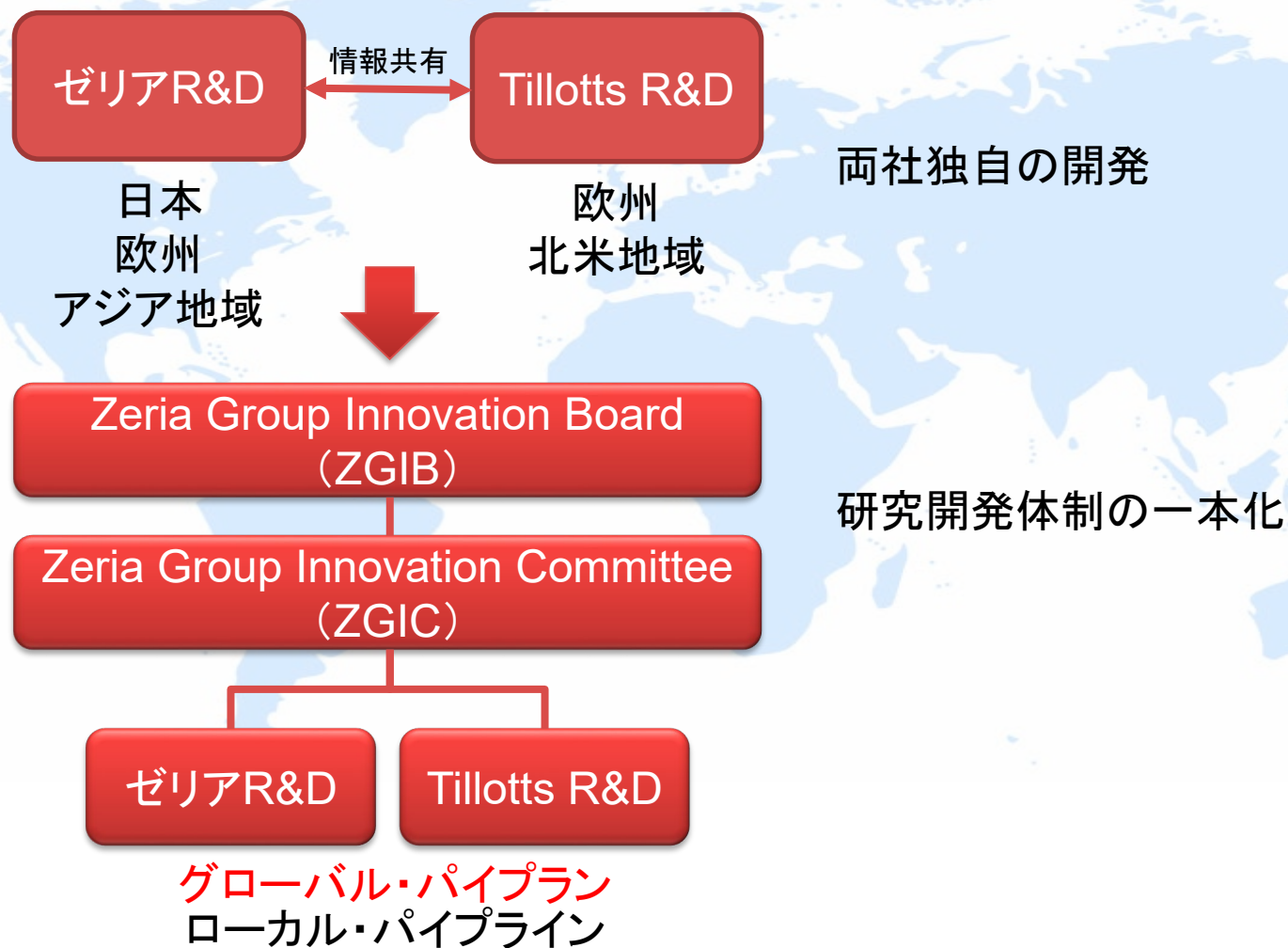
Ⅱ-4. 研究開発：パイプラインの状況

国内	● ZG-801 [高カリウム血症]	● Z-360 [膵臓癌]	● Z-100 [子宮頸癌]	● Z-213 [鉄欠乏性貧血]
海外		● Z-360アジア [膵臓癌]	● Z-338欧州 [FD] ● Z-100アジア [子宮頸癌]	● Z-206中国 [UC] ◆ TP05欧州 [UC]
	臨床準備中	フェーズII	フェーズIII	承認申請中

●：ゼリア開発品、◆：ティロツツ開発品
FD：機能性ディスペプシア、UC：潰瘍性大腸炎

Tillottsとの連携

効率的なグローバルパイプラインの構築を目指して



Z-213 (海外製品名：ferinject®)

承認審査中



- 2018年3月：製造販売承認申請
予定適応症：鉄欠乏性貧血
- スイス Vifor Pharmaより導入
- 既存の鉄注射剤と比較して、大量の鉄を静脈内投与出来るので、少ない投与回数で治療が可能になる

ferinject®：スイスVifor pharma社の登録商標

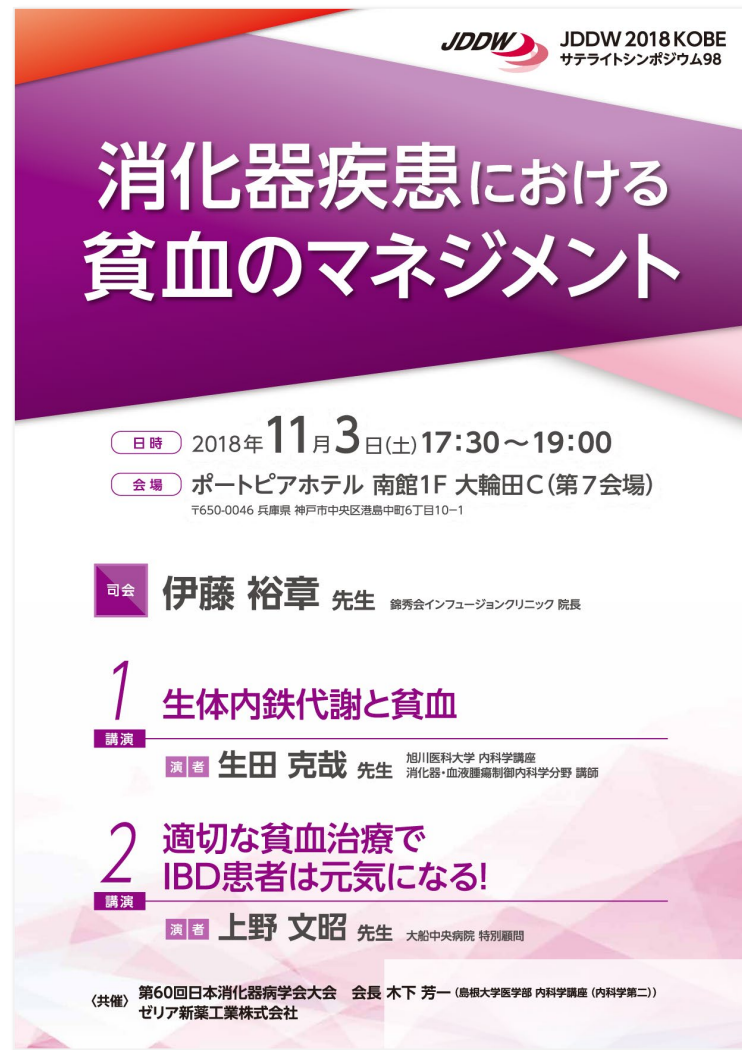
Z-213 (海外製品名：ferinject®)

- 鉄欠乏性貧血治療のリーディング製品
米国市場で大きく成長
- 日本では32年間、鉄注射剤は新薬の
空白期間があり、新たな治療選択肢が
提供されていない

鉄注射剤が適用される疾患

産婦人科：過多月経、子宮筋腫、他
消化器科：クローン病、潰瘍性大腸炎
循環器科：慢性心不全
腎・泌尿器科：非透析CKD
外科(がん)：術前(ヘモグロビン値を上げる)

アサコール、ゼンタコートで培った下部消化管診療科に
対するネットワークを最大限活用



JDDW 2018 KOBE
サテライトシンポジウム98

消化器疾患における 貧血のマネジメント

日時 2018年11月3日(土) 17:30～19:00
会場 ポートピアホテル 南館1F 大輪田C(第7会場)
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目10-1

司会 伊藤 裕章 先生 錦秀会インフュージョンクリニック 院長

1 生体内鉄代謝と貧血
講演 演者 生田 克哉 先生 旭川医科大学 内科学講座
消化器・血液腫瘍制御内科学分野 講師

**2 適切な貧血治療で
IBD患者は元気になる!**
講演 演者 上野 文昭 先生 大船中央病院 特別顧問

(共催) 第60回日本消化器病学会大会 会長 木下 芳一 (島根大学医学部 内科学講座(内科学第二))
ゼリア新薬工業株式会社

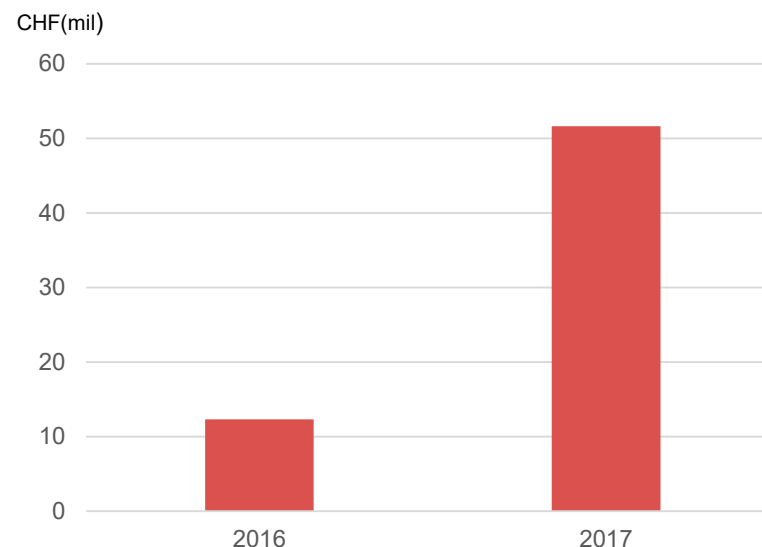
Ⅱ-4. 研究開発：高カリウム血症治療剤を導入

ZG-801 (海外製品名：Veltassa®)

臨床試験準備中

- スイス Vifor Pharmaより導入
- 2015年米国で販売、2017年欧州で承認取得
- Patiromer(イオン交換ポリマー)を成分とする高カリウム血症治療剤
- 味やにおいはほとんどない
- 腸内でカリウムイオンを吸着し、便とともに体外へ排泄

米国でのVeltassa®の売上げ



出典：Vifor Pharma ANNUAL REPORT 2017 を元に作成
無断転載禁止

III. 2018年度通期連結業績予想

Ⅲ-1 概要

Ⅲ-1. 連結業績予想：概要

(単位：百万円)	2017年度	2018年度	
	実績	予想	前同伸率
売上高	64,568	63,000	-2.4%
営業利益	4,830	4,300	-11.0%
経常利益	5,089	4,000	-21.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,157	3,600	-13.4%
一株当り配当	34円	34円（予定）	—
研究開発費	7,331	7,000	-4.5%
広告宣伝費	3,366	3,500	4.0%
海外売上高	16,952	18,000	6.2%
（海外売上高比率）	（26.3%）	（28.6%）	

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、
計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。
又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

お問い合わせ先：広報部 西澤まで
Tel. 03-3661-1039
Fax. 03-3663-4203